

精神医学 第31巻 総目次

1989年(第1号～第12号)

数字は通巻頁数, () は号数

〔巻頭言〕

- ぼけてゆく……………山田 通夫… 4(1)
 向精神薬条約とわが国の取り組み
 ……………加藤 伸勝… 112(2)
 向精神薬による薬原性精神障害…挾間 秀文… 222(3)
 神経化学が作ったアンプレカー
 サー療法……………中嶋 照夫… 334(4)
 激増する老年期痴呆をめぐって…宮坂 松衛… 450(5)
 医療, 今昔の感……………竹村 堅次… 562(6)
 わが国の精神病理学の明日によせ
 て……………木村 敏… 684(7)
 精神科医に必要な内科学……………渡辺 昌祐… 792(8)
 総合病院精神科の設置を望む……………松本 啓… 902(9)
 精神分裂病の神経病理学……………宮岸 勉…1012(10)
 女子医学生と精神保健……………伊崎 公德…1124(11)
 精神医療の改革に向けて……………更井 啓介…1238(12)

〔特集〕

- サーカディアンリズム—基礎から臨床へ
 企画に当たって……………高橋 三郎… 6(1)
 サーカディアンペースメーカー
 —仮説と現実……………井上 慎一… 7(1)
 視交叉上核神経の神経伝達機構
 柴田 重信・植木 昭和…………… 15(1)
 サーカディアンリズムの同調機構
 —ラットにおける同調と周期
 に影響を及ぼす因子
 ……………高橋 清久・大井 健
 高嶋 瑞夫・杉下真理子… 25(1)
 ヒトのサーカディアンリズム—光
 同調機序……………本間 研一… 33(1)
 感情障害における生体リズムとそ
 の解析法……………山田 尚登・下田 和孝
 辻本 哲士・高橋 三郎… 41(1)
 季節性感情障害と光パルス療法…浅野 裕… 51(1)
 睡眠覚醒リズム障害とその治療…太田 龍朗… 61(1)
 現代社会と家族—諸病態との関連から
 現代社会と家族—総説に代えて…藤縄 昭… 564(6)

家族殺人の病理—親殺しの鑑定例

- から……………福島 章… 571(6)
 離婚と児童虐待を中心とした家族
 危機と家族病理……………池田 由子… 579(6)
 核家族の「成熟拒否」と子どもの
 思春期危機—食行動異常, 窃
 盗癖, 家庭内暴力, 登校拒否
 ……………石川 元… 585(6)
 現代女性の位置と摂食障害……………下坂 幸三… 593(6)
 分裂病……………高臣 武史… 603(6)
 アルコール依存症……………市川 光洋… 611(6)
 老年痴呆患者とその家族……………川久保芳彦… 617(6)
 現代社会の中の境界例家族……………鈴木 茂… 623(6)
 現代の家族とうつ病……………佐藤 哲哉… 633(6)

〔シンポジウム〕

精神障害者の責任能力

- 精神障害者の責任能力に関する基本
 理念を今日的視点で整理, 検
 討(序)……………加藤 伸勝…1086(10)
 責任能力論と治療観……………中谷 陽二…1089(10)
 最近のわが国における責任能力判
 定の傾向……………中田 修…1097(10)
 精神科医における「鑑定人」と
 「治療者」……………西山 詮…1103(10)
 精神障害犯罪者の処遇—医療的処
 遇か刑事政策的処遇か……………加藤 久雄…1111(10)

〔展望〕

- 精神分裂病における言語新作(2)
 ……………森山 成株… 114(2)
 てんかんの精神病状態
 清野 昌一・井上 有史… 224(3)
 再帰性発語をめぐる諸問題—その
 失語学と精神医学的意味につ
 いて……………波多野和夫
 第1回…………… 336(4)
 第2回…………… 452(5)
 アルコール症と治療—自然経過と

治療効果をめぐって……………斎藤 学…	686(7)
認知療法……………大野 裕…	794(8)
神経症の臨床遺伝学的研究	
……………佐藤 新・飯田 眞	
……………佐久間友則・佐藤 哲哉…	904(9)
病的嫉妬に関する精神病理学的研	
究の流れ……………田中 雄三…	1126(11)
精神科の卒後教育……………山口 成良…	1240(12)

〔特別講演〕

分裂病経過予見因子としての初期

症状

Kurt Heinrich・Yoshiaki Ikemura

Heinz Quadbeck・Eckhard Klieser

Erlo Lehmann・Joachim Tegeler

翻訳 池村 義明・元村 宏…………… 431(4)

〔研究と報告〕

慢性覚醒剤中毒の臨床一知見補遺

藤森 英之・坂口 正道・中谷 陽二… 69(1)

母親殺害事件を惹き起こした

Anorexia Nervosa の1例

田宮 聡・池沢 明子・斎藤 正彦

堀田 直樹・金子 嗣郎…………… 79(1)

難治性てんかんに対する塩酸フル

ナリジンの付加療法……………高橋 剛夫… 87(1)

精神病急性期における血清 CPK

高値について

宮本 典亮・百溪 陽三・東 雄司… 93(1)

精神分裂病における陽性症状と陰

性症状の相関—SANS と

PSE 使用による症状分析

染矢 俊幸・増井 晃・入谷 修司

藤井 正也・世一 市郎・飯田 英晴

高橋 三郎…………… 123(2)

慢性精神分裂病の陽性症状と陰性

症状

北村 俊則・島 悟・加藤元一郎

岩下 覚・神庭 重信・白土 俊幸

藤原 茂樹・生田 洋子・加藤 雅高

神庭 靖子・飯野 利仁・生田 憲正

宮岡 等・武井 茂樹・樋山 光教

越川 裕樹・柘野 雅之・千葉 忠吉… 131(2)

外来精神分裂病患者の受療状況に

ついて

橋本 俊明・猪狩 中・金 英雄

石井 一彦・井上 道雄…………… 137(2)

デボ剤による分裂病外来治療—日

仏地方公立精神病院での調査

結果から……………藤井 康男… 145(2)

抗精神病薬長期服用患者における

Akathisia の研究……………阪本 淳… 153(2)

女子中学生に集団発生した過換気

症候群について

……………野口 岩秀・渡辺 敏也

小川 俊樹・永田 俊彦… 163(2)

自閉症と感情障害—抑うつ状態と

軽躁状態を繰り返した年長自

閉症の1例……………小林 隆児・村田 豊久… 237(3)

1 診断困難例をめぐる日米診断ア

ンケートの分析

町沢 静夫・Patricia McDonald-Scott

伊藤順一郎・飯田 眞…………… 247(3)

遷延性うつ病者に対する精神療法

—森田療法を起点として

……………北西 憲二・中村 敬… 255(3)

初老期における強迫—恐怖症状に

ついての一考察

……………高岡 健・太田 泰郎… 263(3)

Gilles de la Tourette 症候群の

1 例—汚言症形成の精神病理

に関する一考察……………鈴木 幹夫… 271(3)

拘禁状況において憑依状態を呈し

た2症例……………村田 浩・糸井 孝告… 279(3)

10 年後に複雑部分発作が出現し

たキシロカインショックによ

る健忘症候群の1症例

山田 茂人・中村 純・古賀 照邦

西 彰五郎・稲永 和豊…………… 285(3)

長期経過中に混合性結合組織病を

呈した精神分裂病の1例

浅見 隆康・丹野ひろみ・中安 信夫

町山 幸輝・石川 治…………… 291(3)

向精神薬服用中の女子精神疾患患

者の出産について

田中 雄三・土屋 均・浜崎 豊

挟間 秀文・梅沢 要一・宮本 慶一

松田 明子・有田 茂夫・小村 文明

西田 政弘・松下 棟治・土井 清… 297(3)

病院デイケアの特徴と問題点

- 小林 宏・清水 道生・北条 愛子
須藤 米子・高橋 昌代・石田まり子… 307(4)
神経症圏障害の診断基準試案
山下 格・岩崎 徹也・小口 徹
笠原 敏彦・高橋 徹・中村 道彦… 345(4)
痴呆患者にみられる躁うつ病様状
態について……………三山 吉夫… 353(4)
慢性精神分裂病患者における
temporal disorientation と
簡易痴呆テストの成績
……………中川 敦子・鳥居 方策… 363(4)
慢性アルコール症者の夜間睡眠の
特徴
新ヶ江 正・毛利 義臣・千葉 茂
松本 三樹・武井 明・太田 耕平… 371(4)
慢性透析患者における睡眠障害
—303名のアンケート調査に
基づいた不眠についての検討
……………安間 文彦・岡田 保… 379(4)
てんかんの予後—抗てんかん薬中
止例に関して……………宮内 利郎… 385(4)
Paroxysmal kinesigenic choreo-
athetosis の1例—てんかん、
ヒステリーとの関連について
湖海 正尋・扇谷 明・新宮 一成… 393(4)
過食症(Bulimia)と精神分裂病
の両症状を呈した1症例
村木 彰・酒木 保・原岡 陽一
小野 正宏・塚本 隆三…………… 401(4)
多彩な精神症状を呈した Kline-
felter 症候群の1臨床例
花田 進・峯崎 恭彰・三田 達雄… 409(4)
入院森田療法中の危機と克服—2
専門施設の比較
……………立松 一徳・北西 憲二… 459(5)
森田療法における防衛処理の仕組
みと治療構造の特徴について
一箱庭療法との比較を通して
……………長山 恵一… 467(5)
カンナビス精神病と犯罪
……………滝口 直彦・石川 義博
大河内 恒・永江 三郎… 477(5)
不良行為少年の有機溶剤吸引
……………渡辺 登・小松 秀邦… 487(5)
精神分裂病患者における家の認知
横田 正夫・高橋 滋・町山 幸輝… 495(5)
抗精神病薬による「亜急性抑うつ
反応」について……………坂本 暢典… 503(5)
抗悪性腫瘍剤 carmofur による
白質脳症と考えられた1例
……………生地 新・木村 由里
矢崎 光保・十束 支朗… 511(5)
精神分裂病様症状を呈した 46 XX
男性の1例
市川 宏伸・内山 真・岸 邦和… 519(5)
親子に出現した spike-wave stupor
小畑 信彦・和田 成治・菱川 泰夫
湊 浩一郎・稲庭 毅・矢幅 義男… 527(5)
CT 上、脳萎縮と白質のび慢性低
吸収帯を認めた3痴呆症例の
臨床精神医学的検討—び慢性
血管性白質病変(東儀ら)
矢島 英雄・斎藤 典彦・田島 宣行
遠藤 五郎・三田 俊夫…………… 643(6)
多彩な神経精神症状を呈し Alz-
heimer 病が疑われた Mi-
tochondrial encephalo-
myopathy の1例
中村 清史・矢崎 俊二・谷 治夫
田所 衛・緒方 明・守屋 直樹… 651(6)
精神分裂病の脳の CT と利き手
—脳の形態と側性との関係か
ら……………広瀬 克紀・三上 昭広
前原 勝矢・飯塚 礼二… 661(6)
分裂病者の運動機能側性化: 要因
の検討
大野 理・二宮 英彰・二宮 嘉正… 669(6)
アルコール酩酊下における自殺—
抑うつ型と攻撃性反転型
影山 任佐・青木 勇人・那須 匡
柴田 洋子・中田 修…………… 701(7)
ジャルゴン失語の長期経過につい
て—5年間の経過観察例の報
告
波多野和夫・浅野紀美子・藤村 亜紀
加藤 典子・井上 有史・浜中 淑彦… 709(7)
前思春期に発症し思春期中期に増
悪したうつ病例—境界人格障
害との関係
弟子丸元紀・荒木 邦生・蒔田多津子

- 仁木 啓助・倉元 涼子・宮川 太平… 717(7)
- Maternity blues の臨床内分泌
的研究
岡野 禎治・野村 純一・蒔田 一郎
蒔田 晶子・山口 隆久… 725(7)
- 悪性症候群の病態に関する考察
一抗セロトニン薬が著効を示
した症例から
山脇 成人・岡田 正範・若宮 真也
谷口 千恵・大谷美奈子・盛生 倫夫… 735(7)
- 抗精神病薬服用中の精神分裂病者
の抗利尿ホルモン分泌動態
一水中毒との関連において
更井 正和・松永 秀典・東 司… 741(7)
- 重篤な意識障害を示した水中毒の
2症例—頭部 CT 所見と
Mannitol 療法
榎田 雅夫・新井 一郎・樋口 輝彦
山内 俊雄・山縣 博… 749(7)
- 精神分裂病の情報処理障害と陰性
症状
高橋 和巳・池沢 明子・加藤 雅紀
増井 寛治・岡本 克郎・山田 寛… 807(8)
- 慢性精神分裂病患者における病棟
内のくつろぎ場所
横田 正夫・依田しなえ・町山 幸輝… 815(8)
- リチウムとカルバマゼピン併用療
法時の脳波所見とその臨床的
意義
原田 豊・岸本 朗・浜副 薫
水川 六郎・杉原寛一郎・久葉 周作
杉原克比古・小林 孝文… 823(8)
- Diphenylhydantoin によると思
われる Akinetic Mutism の
1例…明石 俊雄・大沼 悌一… 833(8)
- 小脳歯状核グルモース変性を呈し
た遅発性ジスキネジアの1剖
検例
種田 雅彦・伊藤ますみ・山下 謙二
安田 素次・木村 直樹・駒井 澄也… 839(8)
- TRH 単独欠損症に肝性脳症を合
併した1例—TRH-T 及び
TRH アナログ(DN-1417)に
よる治療効果を中心として
坂元 俊文・竹下 久由・加藤 明孝
高須 淳司・川原 隆造・挟間 秀文
石飛 和幸… 845(8)
- 四丘体槽クモ膜嚢腫を伴う入浴て
んかんの1症例
…本橋 一夫・諏訪 克行… 853(8)
- 失行および失書を主徴とする1例
一神経心理学的、脳局在の検
討…横井 晋・堀口 裕… 861(8)
- 中国残留日本人孤児帰国者子弟に
みられた Capgras 症候群
一引き裂かれた自我
橋村 金重・岡田 理之・加藤 光彦
清水 博・渡部 多聞・宮本 宣博… 869(8)
- 岐阜県飛騨地方における精神障害
の推移—精神病院初回新入院
患者の30年間の統計
…加藤 秀明・白河 裕志
広瀬 靖雄・須田 圭三… 875(8)
- 大麻精神病の6例
徳井 達司・米元 利彰・岩下 覚
樋山 光教・稲田 俊也・三村 將
鈴木 義徳・川口 毅・川井 尚
栗原 和彦… 919(9)
- 双極型躁うつ病の躁状態における
殺人未遂の1例…中谷 陽二… 931(9)
- 神経心理学的検査による分裂病性
痴呆とアルツハイマー型老年
痴呆の比較…中川 敦子・鳥居 方策… 939(9)
- 小児自閉症評定尺度日本修正版
(CARS-JM) —その信頼性お
よび妥当性
栗田 広・勝野 薫・三宅 由子… 947(9)
- 精神分裂病における挿話性病現
象の症候学について…佐藤 田実… 955(9)
- 作話の質問表による研究—作話に
おける聴覚・言語的連想の脱
抑制について
兼本 浩祐・兼本 佳子・濱中 淑彦… 965(9)
- 慢性分裂病患者にみる基底症状と
「病に対する態度」について
…近藤 重昭… 971(9)
- 治療経過中に特徴的な SPECT
像を呈したてんかん精神病の
1例…窪田 孝・地引 逸亀
山口 成良・辻 志郎… 979(9)

鎮咳感冒剤および抗ヒスタミン剤

依存を示した1症例—鎮咳剤

依存形成に関する薬理学的考

察……………前田 潔・新谷 猛…987(9)

深夜に見られる過食症状について

高木洲一郎・成田 洋夫・畠山 秀丸

宮田 正子・浅井 昌弘・保崎 秀夫

伊藤 洸・横山 尚洋・今坂 康志

久場川哲二……………1014(10)

覚醒剤精神病における妄想主題に

ついて

坂口 正道・中谷 陽二・藤森 英之…1021(10)

単回吸引により惹起されたマリフ

ァナ精神病の1例

……………橋本 俊明・砥川 弘美

谷矢 雄二・西島 久雄…1031(10)

医師用および患者用 CPRG 抑

うつ症状評定尺度の因子水準

における比較

吉野 祥一・鈴木 尊志・辻本 英夫

大野 京介・長尾 圭造・赤埴 豊

奥田 治・前久保邦昭・川北 幸男…1037(10)

転換型ヒステリーとコタール症候

群を呈した初老期うつ病の1

例

江頭 和道・一井 貞明・阿部 和彦…1047(10)

睡眠相遅延症候群の時間療法

(Chronotherapy)

伊藤 彰紀・太田 龍朗・粉川 進

岩田 宗久・寺島 正義・岡田 保…1055(10)

複雑部分発作重積が疑われた1症

例

山口 修・佐藤 譲二・中山 和彦

北原 達基・大石 雅之・森 温理…1063(10)

抗精神病薬によるウサギの陰茎勃

起……………長沼 英俊・藤井 薫…1069(10)

側頭葉てんかん患者にみられた精

神症状と側頭葉切除術の影響

—Maudsley Hospital にお

ける若年手術例に関する検討

……………斎藤 正彦…1139(11)

側頭葉てんかんの MRI

……………沼田 陽市・上妻 明彦

緒方 明・宮川 太平…1149(11)

側頭葉てんかん患者の開瞼時眼球

運動—発作波焦点側との関連

性を中心にして

中島 一憲・小島 卓也・松島 英介

大林 滋・上杉 秀二・大沼 悌一

大高 忠・島蘭 安雄……………1157(11)

恐怖症・強迫神経症治療の新しい

試み—皮膚電気刺激による制

御法……………山下 剛利・藤本 毬三

石村 栄作・久保 一弘…1165(11)

事象関連電位 P 300 成分と精神

分裂病の陰性症状

緒方 明・葉山 清昭・岡田 久則

上妻 明彦・沼田 陽市・宮川 太平…1175(11)

性格と習慣の形成に及ぼす異民族

間養子の影響—中国残留孤児

の場合……………江畑 敬介・曾 文 星

箕口 雅博・江川 緑…1183(11)

殺人を反復した 47, XYY 個体

の1例

風祭 元・南光進一郎・小沢 道雄

中野 明德・切刀 浩……………1191(11)

精神医療受療中の患者に関する

「患者調査」に基づく基礎的推

計……………藤田 利治…1199(11)

戦後のわが国における自殺死亡率

の cohort 分析

佐藤 哲哉・佐藤 新・小林 慎一…1207(11)

青年期発症の分裂病患者の幼・小

児期の研究—対人関係と行動

特性について

三原 龍介・坂口 正道・木崎 康夫…1251(12)

全般性チックと自閉症

金生由紀子・太田 昌孝・永井 洋子…1261(12)

12歳で発病した双極感情障害の1

例……………間所 重樹・松原 六郎

越野 好文・伊崎 公徳…1269(12)

35年間にわたり軽躁と抑うつを反

復する躁うつ病の1例—病相

周期に関する時間生物学的検

討

水川 六郎・石黒 忍・岸本 朗

小椋 力・挾間 秀文……………1277(12)

高齢者の睡眠ポリグラフィー性差

および知的機能検査との関連

森川 恵一・古田 寿一・前田 義樹

- 金 英道・浜原 昭仁・林 卓也
石黒 信治・佐野 譲・木場 清子
山口 成良……………1283(12)
- 加齢による記憶の変化—有意味綴り及び無意味綴りを組み合わせた記憶検査を用いて
大城 公恵・池田 淑夫・奥山 真司
藤木 嘉明・友田 桂子・伊藤 哲彦
山内 惟光……………1291(12)
- 特異な言語症状を呈した辺縁系癲呆の1例……………波多野和夫・松田 芳恵
岡本 興一・浜中 淑彦…1297(12)
- 多彩な精神症状を呈した正常圧水頭症の1症例
田口 博之・杉田 知己・為房 計友
大原健士郎・山本 清二……………1305(12)
- 緩徐に寡動傾向を呈した大脳基底核石灰化を伴う Down 症候群の1例
堤 学・数川 悟・倉知 正佳…1311(12)
- Y-516 の精神分裂病に対する長期投与試験
猪狩 中・花田 照久・下島 秀一
大賀 哲夫・橋本 俊明・押尾 雅友
稲葉 秀邦・田鹿 好昭・金 英雄
安藤 利道・井上 道雄・竹村 堅次…1317(12)

〔短 報〕

- 過呼吸により 3 Hz 全般性両側同期性棘徐波結合が誘発された spike-wave stupor の1例
山岡 功一・加藤 雄司・山内 惟光… 101(1)
- ネフローゼ症候群の治療中に生じたステロイド精神病の1例…上平 忠一… 169(2)
- 抗うつ剤による悪性症候群の1例—悪性症候群の「意識障害」に関する所見と考察
山下公三郎・江原 嵩・姫井 成… 173(2)
- 電撃療法が有効であった薬物治療抵抗性の妊婦躁うつ病の1症例
前久保邦昭・島田 武・元村 宏… 177(2)
- 周産期より抗精神病薬治療を開始した精神分裂病の1例—患者および新生児の Haloperidol

- 血中濃度
松本 三樹・高橋 三郎・宮岸 勉
笠茂 光範・帰山 雅人…………… 181(2)
- 抗精神病薬によって生じた遅発性ジストニアの1症例
宮永 和夫・米村 公江・加藤 雅人… 185(2)
- シンナー・覚醒剤の複合フラッシュバックによる殺人未遂の1例
小林 一弘・大原健士郎・大原 浩一… 315(3)
- 家族性アルツハイマー病の1家系
土井 章良・森吉 利弘・洲崎日出一… 415(4)
- 独語妄想と寝言妄想を呈した1症例……………笠原 敏彦・中江 義孝… 419(4)
- Carbamazepine が著効を示した睡眠時脳波異常を伴うセネストパチーの1症例
和田 有司・古田 寿一・山口 成良… 423(4)
- TBG 欠損症を伴う躁うつ病の1例……………中西 俊雄… 427(4)
- 銀杏中毒……………野本 文幸・久保田文雄… 535(5)
- Neuro-Behçet 症候群における髄液中 Bradykinin の検討
佐藤 譲・千葉 茂・福嶋 隆一
猪俣 光孝・宮岸 勉…………… 539(5)
- 突発性脳波異常を呈した自己臭症の1例……………木戸日出喜・島田真由美
岡田 淳夫・山口 成良… 674(6)
- 長期間の間隔において水中毒によるけいれん発作を起こした1例
山岡 功一・関谷 紫・成瀬 梨花
友田 桂子・福田 守男・松井 博… 757(7)
- 離脱症状として発熱とせん妄を示したナロン(新配合剤)依存の1例……………切刀 浩・中込 和幸
広瀬 徹也・風祭 元… 761(7)
- 有機溶剤乱用者の尿所見一特に、血尿と蛋白尿について
……………小泉 隆徳・長沼 勝利
金子 誉・佐藤 章夫… 767(7)
- 緊張症候群を呈したてんかんの1例
岡村 仁・中原 俊夫・更井 啓介… 766(7)

躁うつ病を合併した DIDMOAD

症候群の1症例

……………横山 秀克・星野 仁彦
八島 祐子・熊代 永… 769(7)

発熱を伴う昏迷状態を繰り返す炭

酸リチウムによる再発予防効

果を認めた1症例

橋詰 宏・岡野 寿恵・井上 新平
須藤俊次郎・須藤浩一郎…………… 883(8)

Pure amnesic syndrome 2症例

一言語記銘における連想機能
の役割

深谷 伸秀・千田 光一・高須 俊明
野上 芳美・後藤 昇…………… 887(8)

抗てんかん薬を服用中のでんかん

患者における骨塩量 dual

photon absorptiometry によ

る測定

上地 弘一・小椋 力・勝山 直文
大田 豊・乗松 尋道・吉川 朝昭… 891(8)

無脳梁症を伴ったてんかんの1例

……………鶴 紀子… 993(9)

トルエン吸引により誘発された口

腔内セネストパチーの18歳

男子例……………藤本 阪三… 997(9)

急性ジストニアにより顎関節脱臼

を起こした1症例について

……………山本 桂子・山本 節…1000(9)

人工透析療法の経過中に精神病状

態を呈した2症例

灘岡 壽英・東谷 慶昭・佐川 勝男
矢崎 光保・十束 支朗……………1073(10)

緊張病症状を伴う治療抵抗性精神

分裂病に炭酸リチウム投与が

有効であった1症例

野田 恭平・渡辺 義文・榎田 雅夫
樋口 輝彦・山内 俊雄……………1217(11)

脱力様発作が頻発した脳循環障害

の1例

佐々木青磁・千葉 茂・宮岸 勉
高橋 三郎・竹井 秀敏……………1221(11)

発作性に自己像幻視(鏡像型)を

呈したてんかんの1例

原 純夫・横山 尚洋・原 常勝…1327(12)

炭酸リチウム投与中に洞機能不全

を来した1例

切池 信夫・木岡 哲郎・福島 淳
井上 幸紀・副島 清史・秋岡 要
竹内 一秀・川北 幸男……………1331(12)

恐慌性障害(Panic Disorder)に

おけるTリンパ球サブセット

について……………定塚 甫…1336(12)

〔古典紹介〕

Richard Asher: Munchausen's
Syndrome

翻訳と解説 加藤 佳彦・飯田 眞… 543(5)

〔紹介〕

フランスの精神医療—国際的な共同

体運動・ラルシュ……………太田 博昭… 319(3)

Puerto Rican Syndrome と Es-

piritismo —植民地と攻撃性

の問題から……………角川 雅樹… 773(7)

精神分裂病の発病, 経過および治

療と家族内の要因

……………Goldstein, M. J.

翻訳 岡崎 祐士・道辻俊一郎

中根 允文…1077(10)

精神分裂病の薬物療法における薬

物特性……………大月 三郎…1225(11)

自殺と医療過誤—アメリカの精神

科医療に見たその防止策につ

いて……………高橋 祥友…1347(12)

〔資料〕

秋田県内4医療機関にみる長期に

院分裂病患者の実態—社会復

帰の視点から

近藤 重昭・久場 政博・新山 喜嗣
玉川 純雄・水俣 健一・小木曾洋三
七海 敏仁・壇原 暢・稲村 茂
林 進・湊 浩一郎・稲庭 毅
橋本 誠…………… 189(2)

アルコール症者の予後に関する調

査

……………稲井 徳栄・勝井 丈美
西田 牧衛・和泉 貞次…1341(12)

〔動 き〕

第29回日本児童青年精神医学会

印象記……………大原健士郎… 104(1)

精神医学関連学会の最近の活動

(No. 4) …………… 197(2)

家族画研究会印象記……………吉野 啓子… 441(4)

「第3回日本精神保健会議」印象

記……………柴田 洋子… 677(6)

デトロイト市でみた精神衛生活動

佐久間もと… 782(7)

「第11回日本生物学的精神医学

会」印象記……………樋口 輝彦… 895(8)

「第85回日本精神神経学会総会」

印象記……………中根 允文…1004(9)

「第1回精神科遺伝学国際会議」

印象記……………南光進一郎…1231(11)

「国際老年精神医学会第4回大会」

印象記……………柄澤 昭秀…1354(12)

〔書 評〕

高木隆郎/L. Wing 編「児童精

神医学への挑戦—自閉症を考

える」……………中根 晃… 105(1)

外口玉子著「人と場をつなぐケ

ア」……………原田 憲一… 215(2)

西園昌久編「ライフサイクル精

神医学」……………飯田 眞… 326(3)

O. テムキン著・和田豊治訳「て

んかんの歴史」……………西丸 四方… 327(3)

リチャード・M・コールマン著／

大熊輝雄訳「午前3時に目が

パッチリ」……………佐々木三男… 442(4)

吉永五郎著「内因性精神病—臨床

精神病理学の立場から」……………吉松 和哉… 443(4)

Karl Leonhard: Aufteilung der

endogenen Psychosen und

ihre differenzierte Ätiolo-

gie ……………福田 哲雄… 553(5)

福井次矢著「臨床医の決断と心

理」……………丸井 英二… 556(5)

Y. Honda, T. Juji 編「HLA in

Narcolepsy」……………中沢 洋一… 678(6)

The American Psychiatric As-

sociation 編集／高橋三郎訳

「DSM-III-R 精神障害の診

断・統計マニュアル」……………加藤 伸勝… 785(7)

J. M. S. Pearce 著／柄澤昭秀訳

「痴呆—臨床的アプローチ」

……………保崎 秀夫… 896(8)

ウイング, 他編「精神科リハビリ

テーション」……………菱山 珠夫…1006(9)

P. S. Powers, 他著／保崎秀夫,

他監訳「神経性食欲不振症・過

食症の治療」……………野上 芳美…1232(11)

内藤明彦, 他編「進行性ミオクロ

ーヌスてんかん」……………清野 昌一…1356(12)

新刊

進行性ミオクローヌスてんかん

編集 内藤明彦・小柳新策

●B5 頁242 図19 写真55 原色図9 1989
定価9,991円(税込) 千300

ミオクローヌスとてんかん大発作を主症状とする本疾患はこの10年の目を瞞る研究により、新しい疾患がつぎつぎに発見された。本書は、本疾患の臨床像と神経病理を両輪に、最新の分子病理学や分子遺伝学的側面からもアプローチし、その全貌を集成した。鑑別診断や治療とケアも併せて記載した。

医学書院1113-911 東京・文京・本郷5-24-3 ☎東京(03)817-5657(販売部直通)振替東京7-96693